

台東育英



台東区立台東育英小学校

N o. 10

統括校長

<https://www.taito.ed.jp/131022>

新年にあたり ~確かな一步を重ねて~

統括校長

謹んで新春をお祝い申し上げます。

日頃より、本校の教育活動に対しまして、深いご理解と温かなご協力を賜り、心より御礼を申し上げます。昨年末には、吹奏楽部の子供たちが、大きな二つの大会において「日本一」という素晴らしい快挙を成し遂げてくれました。これまで、いつも温かい励ましと御支援をいただきました全ての皆様に、心から感謝を申し上げます。

さて、新しい年を迎える、学校にも三学期の朝が戻ってきました。冷たく澄んだ空気の中、子供たちの「おはようございます」という声が校舎に響くと、今年も学校が静かに動き始めたことを実感します。久しぶりに登校してきた子供たちの表情からは、それぞれが冬休みを経て積み重ねてきた成長の跡が感じられ、うれしく思いました。

今年は「午年」です。午年は、物事が前へ進み、動き出す年とも言われます。馬は、ただ速く走るだけでなく、行く先を見据えながら、一步一步、確かな足取りで前進していく動物です。新しい年、そして三学期を迎えた私たちも、焦らず、しかし歩みを止めることなく、確かな一步を進んでいきたいと思います。三学期は、一年のまとめの学期です。同時に、次の学年、次の自分へとつながる準備の時間でもあります。学習や行事に「最後」が付く場面が多くなりますが、それは終わりではなく、これまでの歩みを振り返り、次へとつなげていく大切な節目でもあります。

二学期の終わりに、私自身、はっとさせられる出来事がありました。ご来校された方から、「台東育英小学校の子供たちの素晴らしい姿は、挨拶がしっかりとできるところです。しかし今日は、挨拶ができない子供たちの姿があり、残念でした。」という言葉を頂戴しました。そのことを受け、二学期最後の全校朝会で、私は子供たちにこう伝えました。「台東育英小学校の素晴らしいところはたくさんありますが、中でも、立ち止まり挨拶ができること、そして、いつでも教室が綺麗なところです。残り四日間、子供たちも先生たちも、みんなで頑張りましょう。」その後の数日間、子供たちの姿は本当に素晴らしいものでした。挨拶や教室の様子に、一人一人が心を向け、学校全体が前向きに変わっていくのを感じました。改めて、子供たちには「良くなろうとする力」がしっかりと備わっていることを実感しました。

学校は、失敗を経験しながら学び、立ち上がり、次に生かしていく場所です。うまくいかないことがあったときに、誰かがそっと支えてくれること、また挑戦してみようと思えること。その経験の積み重ねが、子供たちの心を強く、そして、しなやかに育てていきます。昨日より少し丁寧に話を聞こうとする姿、困っている友達に声をかける姿、思うようにいかなくても投げ出さずに取り組もうとする姿。本校では、そうした一つ一つの姿を大切に受け止め、認め、励ましていきたいと考えています。

三学期も、教職員一同、子供たち一人一人の思いや歩みに寄り添い、安心して学び、挑戦できる学校づくりに努めてまいります。うまくいかない日があっても、また明日がある。そんな学校であり続けることが、私たち大人の役割だと考えています。本年も、学校・家庭・地域が手を取り合い、子供たちの健やかな成長を支えていけましたら幸いです。

保健室から

主任養護教諭

3学期がスタートします。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。年末年始はどのように過ごしましたでしょうか。長期休み明けは生活リズムが崩れがちになります。生活リズムを取り戻すには、①早起きをする（決まった時間に起きて朝日を浴びましょう。体内時計がリセットされ、生活リズムが整います。）②朝ご飯を食べる（朝ご飯を食べて、日中元気に活動するエネルギーを補給しましょう。）③運動をする（運動をして体がほどよく疲れると、夜ぐっすり眠れます。）④夜ふかしはしない（睡眠をしっかりとると、体と心の疲れが取れます。）まずはこの4つを実践してみてください。学校のリズムに早く慣れて、元気いっぱいに3学期も過ごしてほしいと思います。まだまだ寒さも厳しく体調も崩しやすい季節ですので、子供たちの体調に気を配っていきたいと思います。1月14日から身体計測を予定しています。計測後、結果のお知らせを配付いたしますので、ご家庭でご確認をお願いいたします。

～ほっとステーションについて～

台東区立学校では、ほっとステーション（校内別室）を設置しています。登校しづらい様子又は欠席が続いている等のお子様に対して、登校・学級復帰を目指した支援を行っています。校内別室指導支援員が別室の落ち着いた空間の中で学習の見守り（教えることはできません）を行い、学級以外の安心できる居場所を提供しています。場所は1階にあります。利用する前には、学校から保護者の方に「利用について」ご説明させていただきます。また何かご質問などございましたら学校までご連絡ください。

♪吹奏楽部の活動・定期演奏会♪

吹奏楽部担当

吹奏楽の編成にして3年目。カラーガードも含めたマーチングで、現在4年生13名、5年生18名、6年生19名、総勢50名で活動しています。部員一同一丸となり日々練習を重ね、吹奏楽連盟主催の小学生バンドフェスティバルにおいて東京都大会金賞受賞、東京都代表として全国大会に出場を果たし、11月大阪城ホールでの演奏の結果、金賞《一位》。日本マーチング協会主催のマーチングバンド大会において、全国大会【大編成の部】で金賞《一位》という素晴らしい成績を修めることができました。また、校内運動会や地域のイベントなどに参加させていただき、演奏経験を積み重ねていく中で、少しずつ吹奏楽部としての自信を付けることができました。入部した当初、上手に音を出すこともできず、毎日楽器と格闘していた4年生も練習を重ね、今ではすてきな音色を奏でることができるようになりました。特に最高学年の6年生は、これまでの活動の集大成として皆をリードし、励まし合いながら吹奏楽部を支えてくれました。その姿は、先輩としてとても頼もしい大きな存在となりました。そんな輝くかけがえのない仲間と共にした時間を忘れずに大切にしていってほしいと願います。

いよいよ今年度も残り三か月となりました。本年度の集大成として、3月28日（土）に、第25回吹奏楽部定期演奏会を浅草公会堂で開催することとなりました。毎日の活動を続けていますのも、多くの方々の支えがあるからです。日頃の感謝の気持ちを込めて、吹奏楽部50名全員で精一杯の演奏をお届けできるよう、練習をしてまいります。ぜひ、多くの方々にご来場いただき、お聴きいただけましたら幸いです。最後に今年度もご尽力いただきました保護者や地域の皆さんに厚くお礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

第25回定期演奏会 令和8年3月28日(土) 開場12:00 開演12:30（予定）

台東区教育支援館より

令和8年度の特別支援教育支援員を募集しています。

特別支援教育支援員は、生活のスピードがゆっくりであったり、自分の気持ちを上手に表現することが苦手であったりする子どもたちをサポートします。特別支援教育支援員が、子供たち一人一人の状況に応じて、適切な支援を行うことで、子供たちは学校園で安心して健やかな生活を送ることができます。

教育支援館では特別支援教育支援員として勤務していただける方を募集しております。勤務をご検討いただける場合は、台東区公式ホームページに掲載している募集要項をご覧いただき、ご応募くださいますようお願いいたします。ただし、お子様や親族が在籍している学校園での勤務はできません。募集期間及びホームページ公開期間は令和8年1月中旬頃から下旬頃までの予定です。